

ぐんま金融広報だより

2015年度金融教育公開授業 in 群馬実施報告 (群馬県立高崎商業高等学校開催)

群馬県金融広報委員会は、学校における金融教育の推進に取り組んでおり、その事業のひとつとして「金融教育公開授業」を実施しております。

今年度開催した、群馬県立高崎商業高等学校では、昨年度から金融教育研究校として委嘱を受け、金融・経済に関する正しい知識の習得など具体的な金融教育の研究及び実践的な取組みを活発に行っており、平成27年12月15日(火)にその成果発表を公開授業として紹介し、金融教育に関する講演会も開催しました。

今年度の公開授業内容では、商業科独自の授業アイデアが盛り込まれ、金融教育の取組みの幅広さを改めて考えるヒントになっていました。近年注目を浴びている金融教育ですが、様々な研修会等で授業の取組等を紹介されてはいるものの、実際に生徒を対象にした授業を見学する機会は少ないのが実情です。群馬県金融広報委員会では、毎年金融教育公開授業を開催し参加者を募っていますが、年々参加希望者が本県はもとより他県からも増加している状況は、金融教育の必要性が高まりつつある様子がうかがえます。

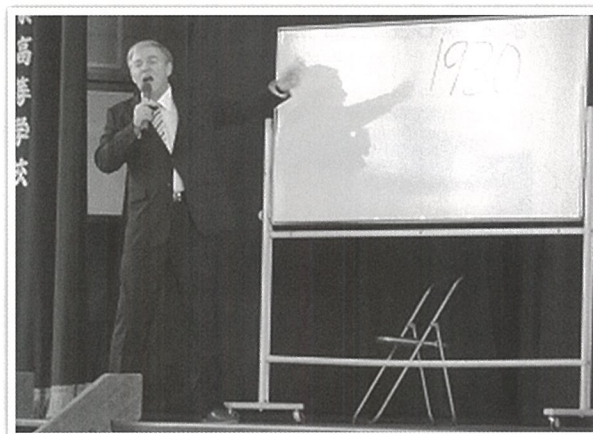
講演会では、TVでお馴染みのダニエル・カール氏が「金融教育を考える～日米の生活体験を通して」と題し、自分自身が、家庭で学んだお金についての体験を講演。生徒の質問に歩み寄りながら回答していた姿はALT(外国語指導補助)として学校現場で経験されていた方ならではの対応でした。

1. 公開授業

- (1) 「IPO銘柄から日本経済成長のヒントを探ろう」
(3年5組ビジネス経済)
- (2) 「自分らしく生きるための人生設計～人生と経済を考える」
(3年4組家庭基礎)
- (3) 「生活に必要なコストを英語で考えよう」
(3年1組コミュニケーション英語Ⅱ)
- (4) 「職業選択の方法と働くことの社会的意義」
(2年4組LHR)

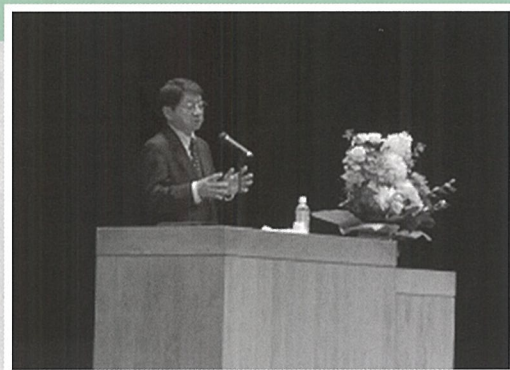
2. 講演会

「金融教育を考える～日米の生活体験を通して」
ダニエル・カール氏(写真)



金融・経済講演会を開催しました

平成27年9月26日(土)群馬会館において、慶應義塾大学法学部教授の片山善博氏を迎えて「真の『地方創生』とはなにか～みんなが地域の経済と金融を考える～」と題しまして講演会を開催いたしました。鳥取県知事や総務相を努めた経験の中で取組んだ具体的対策を織り交ぜつつ今後の日本の課題である地方創生について、各自治体が目指す解決策を的確に指摘し、一般の県民にもわかりやすく説明、210名が参加しました。





群馬県金融広報アドバイザーによる出前講座

群馬県金融広報委員会では、自治体や学校、公民館などが開催する講座や学習会に、講師として、金融広報アドバイザーを無料で派遣しています。(会場費、レジュメ等のコピー代につきましては、ご負担下さい。)

講座のテーマや内容は、「金融・経済」の基礎的な知識や「消費者問題」、「生活設計」等ですが、ご相談に応じます。

クリック!

詳しくは

群馬県金融広報委員会

検索

群馬県金融広報委員会事務局 電話：027-226-2273
(群馬県生活文化スポーツ部消費生活課内)

主な対象	テーマ (例)
小学校 PTA	○「お金ってな～に」みんなで考えてみよう ○おこづかいゲーム
中・高校生	○気を付けよう！お金のトラブル ○生きる力をつけよう～社会人になる前のお金について～
一般	○これで安心！知っておきたい 法律教室 ○悪徳商法に騙されないために～現状と解決法～ ○世代別家計管理 ○金融商品・保険・年金の基礎知識

※群馬県金融広報委員会事務局が金融広報アドバイザーの方々と内容日程調整をおこないますので開催希望日1ヶ月以上前にご連絡下さい。

まえばし生活自立相談センター職員研修
(支援者相談のヒント)



高崎市立車郷小学校
(「お金ってな～に」みんなで考えよう)



群馬県金融広報委員会とは？

群馬県金融広報委員会は、群馬県、日本銀行前橋支店、財務省関東財務局前橋財務事務所及び県内金融機関等によって構成される中立・公正な団体であり、健全で合理的な家計管理のため、暮らしに身近な金融・経済に関する幅広い知識・情報の提供や金融教育活動等を行っています。

お問い合わせ

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県金融広報委員会事務局 (群馬県生活文化スポーツ部消費生活課内)

TEL 027-226-2273 FAX 027-223-8100 HP <http://gunma-kinkoui.com/>